

Haazinu

ハウズィヌ

האזינו

「耳を傾けよ」

申命記32: 1~52

2 サムエル22 1~51

ヨハネ6:26~35

口マ人10:14~11:12, 12:19, 15:9~10

天よ。耳を傾けよ。私は語ろう。地よ。聞け。私の口のことばを。

申命記32:1



このペルシャハウズィヌでは、モーセが民の耳に語り聞かせた歌を「読む」あるいは「歌い」ます！モーセの美しい歌は、「今日わたくしがあなたたちに対して証言するすべての言葉を心に留め、子供たちに命じて、このトーラーの言葉をすべて忠実に守らせなさい。」(引照:申命記32:46) と、全イスラエルにその心にとどめるよう語られたいのちのことばです。L'dor v'dor、世代から世代へ、代々に、です！これは、モーセの地上生涯最後の日に歌われた歌です。この歌は今日聞いても、なんと切なく、また香り高いことでしょう！！私たちは今シャバット・シュバ、「立ち返りの安息日」の翌週、そしてヨム・キプールで終わる大祭日の、祝宴と断食の直後の週におり、これを読んでいます。

個人的には、この歌のことばはとても身近に感じられます。この歌は、神の子たちがどのようにして神から離れ、そしてまた再び御父のもとに連れ戻される（立ち返らされる）ことになるかを歌っています。今週のハフタラにあるように、私は主に「戻される」まで、成人としてのほとんどの間、「自分を生んだ岩をおろそかにし、」「忘れてしまっ」ていた一人でした。私は神を探していたわけでもないのに見出され、尋ねたわけでもないのに神が現れてくださったのです（ローマ10：20、イザヤ65：1）。主はすべてを見ておられ、神のことばは「聞く耳のあるすべての人」の耳に届くところにあるのです。私たちの罪を贖い私たちを神のもとに回復するため救い主を世に送られることは、創造のみわざの前からの神のご計画でした。私たちの子供たちと愛する者たちが「私たちの岩」を知ることができますように。彼らが真のぶどうの木であるイエスにとどまり、彼が「よみがえり」であり、「いのち」であることを知ることができますように（ヨハネ11：25）!! このテシュバ（回復・立ち返り）の季節に、皆で共に主を讃美しましょう。私たちの家族のため、そして全イスラエルのため、トーラーの歌、「花婿」の声を聞き、私たち皆すべてが主のもとに立ち返り、癒され、救われるようになると祈りましょう！

賛美

天と地は、主をほめたたえよ。海とその中に動くすべてのものも。 詩篇69:34

私が主の御名を告げ知らせるのだから、栄光を私たちの神に帰せよ。主は岩。主のみわざは完全。まことに、主の道はみな正しい。主は真実の神で、偽りがなく、正しい方、直ぐな方である。

申命記32:3~4

彼はこう歌った。「主はわが巖、わがとりで、わが救い主、わが身を避けるわが岩なる神。わが盾、わが救いの角、わがやぐら。私を暴虐から救う私の救い主、私の逃げ場。 2 サムエル22:2~3

神、その道は完全。主のみことばは純粹。主はすべて彼に身を避ける者の盾。 詩篇18:30 (2サムエル22:31)

あなたがたは新しく生まれなければならぬ、とわたしが言ったことを不思議に思ってはなりません。 ヨハネ3:7

告白

もし、私たちが自分の罪を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。 1ヨハネ1:9

(引照箇所: 主は、私の義にしたがって私に報い、私の手のきよさに従って私に償いをされた。 2 サムエル22: 21)

感謝

感謝の歌をもって、御前に進み行き、賛美の歌をもって、主に喜び叫ぼう。

詩篇95:2

とりなし

主が.....を抱き、世話をし、ご自分の瞳のように守られます
ように。鶯が巣のひなを
呼び覚まし、そのひなの上を舞い、翼を広げてこれを取り、羽に乗
せて行くように。ただ主だけで
.....を導き、.....には、主とともに異国の神はいません
ように。

申命記 32:10-12 モーセの歌より

苦しみの中で.....が主を呼び求めることができますように。どのような時も.....が彼/彼女の主を呼び求めますように。苦難や困難の時、主が高い所から御手を伸ばして.....を捕らえ、大水から.....を引き上げますように。
主がいつも.....の支えとなられ、広いところに連れ出されますように。主が.....を喜びとされ、.....を助け出されますように。主が.....のともしひとなり.....の闇を照らされますように。 2 サムエル 22:7, 17, 19-20, 29 ダビデの歌より

聞くことができるよう、.....の耳をイエシューが開かれますように！イエシューが天を見上げ、耳が聞こえず口のきけない人に「エバタ」、すなわち「開け」と言われ、彼の耳が開いた
ように、.....の耳が開かれ、彼/彼女の舌のもつれが解け、彼/彼女がはっきりと話せるようになりますように。

マルコ 7:34-35 より



Shana Tova! シャナ・トヴァ

Happy New Year!

ユダヤ人の新年が始まります。新年が、あなたとあなたの家族に
とって素晴らしい年でありますように願っています！

先生たち

そのとき、神はその人たちの耳を開き、このような恐ろしいかたちで彼らをおびえさせ、 ヨブ33:16

学校

私の民よ。私の教えを耳に入れ、私の口のことばに耳を傾けよ。 [...] 後の世代の者、生まれてくる子らが、これを知り、彼らが興り、これをその子らにまた語り告げるため、 詩篇78:1, 6

会衆

あなたは訓戒に意を用い、知識のことばに耳を傾けよ。 箴言23:12

イスラエル

神よ。私はあなたを呼び求めました。あなたは私に答えてくださるからです。耳を傾けて、私の申し上げることを聞いてください。あなたの奇しい恵みをお示しください。立ち向かう者から身を避けて右の手に来る者を救う方。私を、ひとみのよう見守り、御翼の陰に私をかくまってください。私を襲う悪者から。私を取り巻く貪欲な敵から。 詩篇 17:6~9

イスラエルの牧者よ。聞いてください。ヨセフの羊を群れのように導かれる方よ。光を放ってください。ケルビムの上の御座に着いておられる方よ。

詩篇 80:1

あなたが右に行くにも左に行くにも、あなたの耳はうしろから「これが道だ。これに歩め」と言うことばを聞く。 イザヤ書 30:21

エルサレムの平和のために祈れ。あなたを愛する人々が安らかであるように。 詩篇 122:6

祝祷

しかし、あなたがたの目は見ているから幸いです。また、あなたがたの耳は聞いているから幸いです。

マタイ13:16